

## ■通信放送融合 2.0

中村伊知哉

## ●融合 0.0

- ・1992年電気通信審議会答申

## ●融合 1.0

- ・2005年 ライブドア/フジサンケイ、楽天/TBS
- ・2006年 CESでの号砲：IT企業+ハリウwoodsの映像配信  
竹中懇談会：情報通信法→融合法制（HS分離、両用免許）

## ●地デジとは何だったのか

- キレイ : SDからHDへ
- ×べんり : デジタルの機能はスマホとネットが実現
- ×区画整理 : VHF帯の活用

## ●現状

- ・融合 : radiko、IPDC、Vlowマルチメディア放送
- ・スマート : スマホ1st、OTT
- ・大画面 : デジタルサイネージ、パブリックビューイング

## ●海外

- ・All-IP、Allクラウド
- ・プラットフォーム形成
- ・電波オークション
- ・ネット中立性廃止

## ●課題

- ・非成長性 ←通信の成長性と体力差
  - ・ビジネス : ネット対応（同時配信、視聴履歴利用、著作権処理）
  - ・技術 : 地上波の限界（4K8K、マルチネットワーク/デバイス）
  - ・制度 : 非柔軟性（融合サービス、番組規律、マス排、県域…）

## ●方向性

- 1) TV版 radiko、大阪チャンネル、FLAT CAST
  - ・All-IP : マルチネットワーク・マルチデバイス
  - ・共同プラットフォーム、視聴履歴利用
  - ・技術実証と規制緩和

- 2) 新ビジョン